

2025
August

8

No.1151

広報

このまちを、もっと好きになる

ふくちやま

Fukuchiyama City Public Relations



福知山

残っているのは
父からののがき一枚だけ



特集

わたしたちの「戦後80年」

— 語ろう、忘れないために —



わたしも
登場します

福知山市 友好親善特別大使 ヘレン・ウッド

特集

わたしたちの「戦後80年」

— 語ろう、忘れないために —

2025年は、第二次世界大戦の終結から80年という節目の年です。

福知山市でも、戦争で命を落とされた方がいます。戦争を直接知らない世代が増える今、記憶を未来につなぐ“数少ないタイミング”を、私たちは生きています。

この特集をつくろうと思い立ち、体験談を募集したところ、「戦地から届いた父のはがき」や「燃やされた青い目の人形」の話など、これまで公に語られることのなかった個人の記憶が寄せられました。

戦争という大きな出来事を、遠い歴史ではなく、“わたしたち”の声として受け取ることで、見えてくるものがあります。それは、平和への願いの先にいまの暮らしがあること。

「語ろう、忘れないために」

今回の特集で、少しでも分かちあえたらと思います。

問 秘書広報課 (TEL 24-7000 FAX 24-7023)

戦前、アメリカから福知山にやってきた「青い目の人形」

1927年、アメリカから日本の子どもたちに、平和と友情の願いを込めた約1万2千体の「青い目の人形」が贈られました。人形には、一体ずつ名前とパスポートがあり、全国の小学校や幼稚園に届けられました。

しかし、太平洋戦争が始まると、「敵国の人形」という理由で多くが処分されました。それでも、一部は密かに守られ、今も全国に300体ほどが残っています。

福知山幼稚園には「ヘレン・ウッド」と名付けられた人形が贈られました。戦火をくぐり抜け、今は福知山市教育委員会で大切に保管されています。2018年には、姉妹都市の長崎県島原市に現存する人形「リトル・メリー」と共に、両市の「友好親善特別大使」にも任命されました。



ヘレン・ウッド

燃やされた罪なき人形

「ヘレン・ウッド」が守られてきた一方で、福知山市内のある小学校にも一体の青い目の人形が贈られ、やがて焼かれていたという歴史の記憶が、市民の方から寄せられました。

戦争のさなか、学校に「敵国の人形を処分せよ」との通達が届き、「子どもたちがかわいがっているのに燃やすのか」「国の命令に従い処分すべきだ」と教職員のあいだで意見は分かれ、葛藤の末、人形は燃やされることになったといえます。戦争に翻弄された人形たちは今では平和のシンボルとなり、静かに私たちを見つめています。

戦後80年。記憶を継ぐべきこの時代に、あなたも家族や周りの人と戦争の記憶を語り合ってみませんか。次は、戦争で大切な人を亡くした家族からの体験談を紹介します。

（ある小学校の青い目の人形に関する証言…卒業生から聞き取り）

ヘレン・ウッドと、平和学習に向かう福知山市の高校生たち。毎年中高生が沖縄、広島、長崎に直接赴き、平和について学んでいます

にしがき
西垣マサ子さん (85)
夜久野町板生出身

このはがきは、 一生持っとな

海軍に志願した父
遺骨箱の中身は空だった

西垣マサ子さんの父・畠中清さはたなかきよんは、太平洋戦争で海軍へ志願し、33歳で戦死しました。

「父のことで覚えているのは、舞鶴の海軍基地に面会に行ったことぐらいです。父は『海軍がかっこいい』という理由で志願し、私が4歳のときに亡くなりました」

終戦後しばらくして、清さんの名前が記された白木の箱(遺骨箱)が上夜久野駅に届き、マサ子さんは母と一緒に迎えに行きました。清さんの遺体は海に沈んだため、箱の中身は空でした。

「小さいながらに、父が亡くなったことはわかりました。でも育ててもらった記憶がなかった。涙も出なくて、どう感じたらええんかうまく言葉にできんかったですね」

その後、マサ子さんは母や祖父に育てられたといえます。

「祖父が父の代わりになって、よく面倒を見てくれました。私が子どもだったからか、誰も父の話をしませんでした」

父からのはがきが唯一の形見

時が経ちマサ子さんが50代のとき、祖父の部屋を整理していると一通のはがきが見つかりました。出征前、清さんが祖父・清吉せいきちさんに宛てたものでした。

「目的地向かうこと、家族を気遣う言葉、私や兄の名前、そして『返信は不要』と書かれています。遺骨はないので、私と父をつなぐのはこのはがき一枚だけです。一生持っとな、と直感的に感じました」

マサ子さんは、今改めて思うことがあるといいます。

「私は、父の声を知りません。戦争がなかったら、きっと一緒にご飯を食べたり、叱られたり、笑い合ったりしていたと思います。戦争はそういう日常を奪います。戦争がなかったら、私たちはどんな家族やったんかなと思います」



はがきの表面(左)には、所属の隊の名前と「軍事郵便」という分類、検閲済の印がある。裏面(右)には家族への思いが記されている

あし だ のぶ お
蘆 田 信 夫 さん (73)
甘栗出身

奪われた命の重さを 忘れてはなりません

「大鳳は『不沈艦』大丈夫や」
18歳で出征した叔父

蘆田信夫さんの叔父・蘆田秀雄さんは、18歳の若さで航空母艦「大鳳」の沈没と共に亡くなりました。

「出征する前に、家族に『大鳳は『不沈艦』やから大丈夫や』って、笑って言っていたそうです。それが最後の言葉になりました」

戦後からしばらくして、秀雄さんの姉（信夫さんの叔母）が雑誌で「大鳳」艦長の菊池朝三さんの記事を偶然見つけます。

「叔母は『なんで弟だけ死んで、艦長が生きとんや』と、どうにも気持ちがおさまらず、出版社を通じて艦長に手紙を出しました」

ほどなくして届いた返信には、艦と命を共にする覚悟であったが



「大鳳」艦長の菊池朝三さんから家族へ宛てられた8枚にわたる手紙

気を失っている間に救助されたこと、艦の戦没者に日々冥福を祈り続けていること、また家族へのお悔やみの言葉が丁寧につづられていました。

「叔母はその手紙を何度も読み返していました。弟の最期を知れたことに感謝こそしていましたが、当然、悲しみは消えませんが」

命の重さや家族の悲しみを
受け継いでいく

「祖母は、秀雄さんのほかに7人子どもがいたので『一人亡くなっても、子どもが多いからうらやましい』と言われたこともあったそうです。でも、『1人でも8人でも同じ。どの子にも同じように愛情を注いだ』と怒るように語っていました」

信夫さんは、静かに言葉をつなぎます。

「人間にそんな悲しいことを言われた戦争こそいばん悪いんです。二度とあってはなりません。奪われた命の重さを、家族の悲しみを、忘れてはなりません。この手紙と秀雄さんのことは、大事に家族に受け継いでいこうと思います」

きっかけは母の姿

学ぶほど伝えたくなる

福知山駅から車で約1時間。舞鶴引揚記念館では、終戦の混乱の中、旧満州や朝鮮半島などから命がけで日本に戻る「引き揚げ」を経験した約660万人——中でも、極寒の地で過酷な生活を強いられたシベリア抑留者の記憶を伝えていきます。

福知山市出身・在住の酒井優珠さんは、中学生の頃から学生語り部として引揚記念館で活動しています。

今回、酒井さんに、語り部として歩んできた道のりと平和への思いをうかがいました。

若き語り部

引き揚げの歴史を学び、語る

中学2年生の冬、酒井さんは語り部として活動を始めました。

「すでに語り部だった母が記念館で活動する姿を見て、私もあんなふうになりたいと思い、養成講座を経て語り部になりました」

記念館では、語り部がそれぞれ説明できる展示の担当から始め、少しずつ案内できる範囲を広げていく仕組みがあります。

酒井さんが最初に案内できるようになったのは、シベリア抑留者が寝泊まりしていた場所の体験室でした。そこは、初めて記念館を訪れた小学校6年生のとき、抑留者の模型や当時の寒さを再現した空間に強い衝撃を受けた場所でした。

「いざ語る立場になってみると、衝撃を受けた部屋だからこそ、言葉に熱が入りました。来館者に私の思いが伝わっていくのを感じ、次第に別の展示も語れるようになっていたいと思うようになりました」

酒井さんは、学校の勉強をする間に引き揚げの歴史を学び続けました。

「初めて館内全ての案内ができた

のは、高1の10月、福知山から児童館の子どもたちが来たときです。どうしたら興味を持ってもらえるか、家で母にも相談しながら、事前にたくさん考えました。当日は小学生たちが、説明する私を見ながら真剣な表情でメモをとっていました。学んでいることが伝わってききました。それがめっちゃ嬉しかったです」



来館者を迎える酒井さん。語り部は全員で85人ほどで、酒井さんは舞鶴市外で初の学生語り部となった

記憶をつながなくては

「語り部として活動していく中で、もっと学びたいという気持ちが生えて、福知山市の平和学習事業にも応募しました。中学と高校で広島、長崎、沖縄に行きました。

現地に立って初めて、資料だけでは想像できなかった景色や空気を肌で感じました。学びが深まるほど、『戦争の記憶を次の世代につ

満州に取り残された
福知山の人たちが
行政が満州移民を募集

昭和初期、農地不足を背景に、国の方針で満州への移民と開拓が計画されました。

1940年から満州天田郷建設計画を天田郡・福知山市が行い、45年までに総勢311人が満州に移りました。



満蒙開拓青少年義勇隊に参加するため樺木を出発する奥村少年(写真左)(1942年撮影 奥村航三さん蔵)

しかし、その先にあったのは、想像とは真逆の苛烈な現実でした。戦局の悪化とともに男性は次々と出征していきました。

ソ連が満州へ進軍を開始 村を捨てて逃げる

1945年8月9日、ソ連が対日宣戦布告と共に満州へ進撃。終戦の日には村に残された230人以上の人々が村を捨てて帰国の途

福知山市出身・在住
舞鶴引揚記念館の語り部
酒井 優珠さん (21)

語りの輪、広がる夏

記憶が薄れていく前に—— 遺族会三和支部が49人の思いを冊子に

福知山市遺族会三和支部が、地域の戦没者とその家族の声を記念誌「いのち 永遠に」としてまとめました。きっかけは、ある遺族の人が戦争体験を話そうとしたとき、記憶があいまいになっていると気づいたことでした。「大切なことが語られないまま忘れられてしまう」。そんな危機感から、制作が決まりました。9人の編集委員が、49人の証言を3年かけて集めました。戦争で命を落とした家族への思い、戦争体験者の長年語ることができなかった苦しみなどがつづられています。



記念誌を大橋一夫市長に手渡す遺族会三和支部の皆さん。小中学校や図書館などにも寄贈されています

一緒に取材した 高校生の声

こんなにも身近に、戦争に関わる語り継がれるべき話がたくさんあることに驚きました。記憶を残し、語り継ぐ大切さを考える機会になりました



インターンシップに来ていた 大江高校2年生 中村彩希さん

戦時中に「タイムスリップ」 記念誌をきっかけに生まれた語りの場

7月16日から8月9日にかけて、旧川合小学校で平和企画「戦争タイムスリッパー」が行われています。語りや遺品展示を通して、記憶に触れられる場です。

記念誌「いのち 永遠に」に感銘を受けた三和学園地域講師の吉田武彦さんが「記憶を地域に共有したい」と遺族会三和支部に働きかけて企画し、夏休みの開催にこぎつけました。80代や90代の人から戦争に翻弄された生の暮らしの記憶が語られるなど、日替わりで語り部が登場。「子どもたちが心に残してくれたら、それだけで意味がある」と吉田さん。語りがまちに広がっています。



戦争を題材にした絵本の読み聞かせ



キャンプの合間に参加した、大阪府の大木さん兄弟。「この『へいわとせんそう』って本が好き」「かわいそうって思った」——それぞれが戦争と平和を考える、夏のひとときになっています



体験室の説明をする酒井さん。当時使われていた衣服や毛布が再現され、実際に触れることで極寒の中での厳しい生活を知ることができる

「語り続ける中で、平和の大切さを何度も実感してきました。その思いを、1人でも多くの人と分かち合いたいと思っています。ぜひ一度、記念館にお越しください。シベリア抑留の歴史を通して、いまの平和な暮らしの尊さに気づくきっかけになるはずです」

ながなくては』という思いが強くなりました」

酒井さんはこの春、社会人になりましたが、語り部の活動は続けたいと話します。

「語り続ける中で、平和の大切さを何度も実感してきました。その思いを、1人でも多くの人と分かち合いたいと思っています。ぜひ一度、記念館にお越しください。シベリア抑留の歴史を通して、いまの平和な暮らしの尊さに気づくきっかけになるはずです」



福知山山城公園内の「拓魂碑」(満蒙開拓顕彰碑)。命を奪われた人々に向き合うために残された記念碑です

を探しました。満州に移った311人のうち145人が死亡、16人が残留、24人が行方不明として記録されています。帰還した126人の中には、一年以上帰国できなかった人もいました。

見て、知って、未来へつなぐ

中高生がこの夏も、平和と人権に触れる旅をする

福知山市は30年以上前から、市内の中高生を公募し「人権・平和学習」を行っています。募集は、毎年5月頃です。

沖縄 人権文化体験研修

7月27日(日)～29日(火)

ひめゆり平和祈念資料館やハンセン病療養施設「愛楽園」、沖縄戦の戦跡などで学びます



陸軍病院の分室となった自然洞窟、糸数壕(アブチラガマ)の中に入り、ここにいた人々がどのような気持ちで避難していたかを学びます

長崎 平和学習の旅

8月7日(木)～10日(日)

長崎原爆追悼平和祈念館での学習、グループワーク、フィールドワークなどを行います



全国から集まった高校生とのグループワーク。「なぜケンカや戦争が起きるのか」などのテーマで意見を出し合い平和について考えます

広島 平和行動

8月5日(火)～7日(木)

広島平和記念資料館での学習やフィールドワーク、原爆の子の像に福知山市内各所から集まった折り鶴を捧げます



広島に原爆が投下された8月6日の8時15分に、地上に横たわり被爆者のことを思う行動、DIE IN(ダイ・イン)を行います

参加者の思い

現地を見て学べます。発表会にも来てください!

ひめゆり学徒を授業で学んで、もっと知りたいたいと思いましたが!



参加しよう

わたしたちの戦後80年 — 語ろう、忘れないために —

人にいちばん近いまちづくり「第59回 人権を考える市民のつどい」

時 8月27日(水) 18時30分～20時30分

第1部 平和学習に参加した高校生の発表

沖縄と長崎で平和学習をした高校生たちが、現地での学びを通じて感じた平和の尊さや戦争の悲惨さを、自らの言葉で伝えます



所 ハピネスふくちやま

第2部 写真から学ぶ人権講演会「平和をつなぐ、いのちをつなぐ」

くにもりやすひろ 講 國森康弘さん(写真家/フォトジャーナリスト)

特別企画

「ヘレン・ウッド」公開

戦後80年の節目に青い目の人形「ヘレン・ウッド」を一般公開します



ピースフォーラム in ふくちやま

時 9月15日(月・祝) 13時30分～16時

第1部 平和人権研修報告

人権・平和学習をした中高生の報告会

第2部 紙芝居「ヒロシマから世界へ～つなぐ～」読み聞かせ・制作秘話

よしたけひこ 吉田武彦さん、しんじょうみこ 新庄久美子さん (ふりそでの少女像をつくる会)

第3部 ワークショップ

内 過去の戦争や世界の紛争、貧困問題など、世界的な視点から平和を学びます

さわだ 沢田さやかさん(国境なき医師団)

対 市内在住の小学生・中学生・高校生

所 市民交流プラザふくちやま

ワークショップでは、小中高生が合同で学び、意見を交わすことで、未来の人権リーダーをめざします





6月30日(月)、協定締結式の様子。中央左が角南蔵京都労働局長、中央右が市長

京都労働局と福知山市 雇用対策の強化へ連携協定

地域の雇用を守るため
国と市が協力的体制を強化

このたび本市は、京都労働局と「福知山市雇用対策協定」を締結しました。市内事業所の労働環境を改善し、若年層の定着支援や安定した雇用の実現をめざします。

具体的には、新規高卒者をはじめとする若年層への就職支援や市内企業の人材確保支援、労働者が働きやすい職場づくり支援などを予定しています。

この協定により、市の雇用施策をさらに充実させ、市民一人ひとりが安心して働けるまちづくりを推進します。

問 産業課 (TEL) 24-7075 (FAX) 23-6537



兄・せいじさんが描かれたはじけるビジュアルが、ランナーの挑戦心を後押しします

千原ジュニアさんが新たに描き下ろし 福知山マラソン参加賞Tシャツ

千原せいじさんとの
兄弟コラボでランナーを応援

福知山市出身の千原ジュニアさんが11月23日(日)開催の「福知山マラソン」参加賞Tシャツのために、新たにイラストを描き下ろしました。

昨年、ジュニアさんのイラスト入りTシャツはフルマラソン完走者限定品でした

が、反響に比べ、今年はフルマラソン・ペアリレー・チャレンジラン10kmの参加者全員に、完走してもしなくてもプレゼントします。

イラストに登場するのは、昨年に引き続き兄・せいじさん。なお、せいじさんは大会ゲストとして、当日、沿道からランナーへ熱いエールを送ります。

問 福知山マラソン実行委員会事務局 (TEL) 24-3031 (FAX) 23-6537

申込不要
傍聴自由

福知山市 2040年市民会議

第2回

日程 | 8.30(土)
13:30~

会場 | 福知山公立大学4号館

15年後も、皆さんが幸せを生きるまちをめざすため、共に考えませんか

第1回会議(6月22日)では、福知山市の各種将来推計のデータをまとめた「地域の未来予測」を基に、多様な世代・立場から意見交換・議論をしました。

第2回では、「黒部市での事例をふまえた地域福祉」について(一社)SMARTふくしラボ小柴徳明さんこしばのりあきによる講演や、オンラインプラットフォーム「2040くらしのスケッチ」での意見も反映させながら議論していきます。

問 経営戦略課 (TEL) 24-7030 (FAX) 23-6537

くらしのスケッチ・地域の未来予測はこちら

2040くらしのスケッチ

市民会議の議論で用いる「地域の未来予測」を「2040くらしのスケッチ」上で公開しています

第1回2040年市民会議

「地域のみんなでつながるイベント」

オレンジのまちづくりに参加しませんか？

テーマは「地域共生社会の実現に向けて」

今後のイベント

高齢者や子育て家庭、障害のある人、さまざまな国籍の人など誰もが一緒に楽しめる「オレンジのまちづくり」イベントを開催します。

■第1弾 地域のみんなでつながるイベント

時 9月20日(土)9時～16時

所 ハビネスふくちやま

○認知症の人と家族の会 立ち上げ宣言

○地域でつながり支え合う取り組み・防災活動報告

○こども食堂

○桂三扇さんと音扇亭勝丸(古木医師)さんによる落語

○寸劇

所 総合福祉会館

○ベトナム料理を一緒に作ろう！(多文化クッキング&交流会) 定員25名*要予約
○触れて見て学ぶ防災

**地域のみんなが
つながるイベント**

第1弾

9/20 時間 9:00～16:00 場所 ハビネスふくちやま 福知山市総合福祉会館

10:00～12:30 舞台発表 9:50～10:10 福知山市 認知症の人と家族の会 立ち上げ宣言

12:30～16:00 触れて見て学ぶ防災

11:30～ 売り切れ 次第終了 桂三扇さんと音扇亭勝丸(古木医師)さんによる落語

14:30～15:30 舞台発表 14:30～15:30 桂三扇さんと音扇亭勝丸(古木医師)さんによる落語

【ハビネスふくちやま4Fホール プログラム】

9:00～ オープニング
11:00～ 地域でつながり支え合う防災の活動報告
12:30～ お昼休憩
14:00～ 座談会等によるジャズバンド
14:30～ 桂三扇さんと音扇亭勝丸(古木医師)さんによる落語
15:30～ 寸劇
16:00～ 閉会



詳しくはこちら

問 社会福祉課 TEL 2477088
FAX 2276610

オレンジのまちづくりとは？

地域の誰もが認知症の人や障害のある人、その家族、子育て家庭などが抱える様々な大変さに寄り添い、必要な時に手を差し伸べることができる、やさしいまちづくりのことです。

高齢・障害・児童の各分野で行っていた「オレンジリング」「あいサポートバッジ」「オレンジ」に共通するオレンジ色をシンボルカラーとし、地域共生社会をめざします。

貸出数、閲覧数とも全国1位！

ふくちやま電子図書館が3年連続の快挙

ふくちやま電子図書館が全国385図書館のなかで、2024年度の人口千人あたりの貸出数と閲覧数の両方で1位となりました(同じサービスを利用する自治体と比較)。

22年1月の開設以来、3年連続で全国1位をキープしています。

児童徒の約6千人がIDを持ち、調べ学習や朝読書などで積極的に活用しています。

図書館は、これからもリアルとオンラインの両面で市民の皆さんの読書習慣の充実を図り、地域に寄り添う図書館をめざします。

問 図書館中央館 TEL 2273222
FAX 2271188



電子図書館はこちら

ふくちやま電子図書館が人気な背景の一つに、若い世代の利用が多いことがあげられます。市内の小中学校では見



電子図書館の画面

ふくちやま電子図書館のつかいかた

貸出点数 2点まで 貸出期間 14日間 予約取置期間 7日間

利用できる人

市内在住・在勤・在学で、01からはじまる図書館利用券を持っている人

必要なもの

利用者番号 利用券裏面バーコード下の8ケタの数字
パスワード 図書館WEBサービスのパスワードをそのまま利用できます。



働く女性のためのセミナー

■これからの私のキャリアデザイン

時 9月12日(金)13時30分～16時30分
所 消防防災センター2階研修室



■自分らしいリーダーシップを見つけよう

時 10月9日(木)13時30分～16時30分
所 市民交流プラザふくちやま



■ロールモデルセッションと交流会

時 11月11日(火)13時30分～16時30分
所 消防防災センター2階研修室



*申込は各二次元コードから/定員は各回30人

女性活躍推進法が施行され10年。本市の企業や団体における女性の活躍を加速させるため、福知山市では今年から様々な取り組みを展開していきます。その一環として「働く女性のためのセミナー」を9月～11月の期間、3回にわたり開催します。

講師は、企業、官公庁、大学などで、女性活躍やダイ



株式会社ICB 代表取締役 瀧井智美さん

バーシティなどの研修やコンサルティングを行っている瀧井智美さんです。

問 人権推進室 (TEL) 24-7022
FAX 23-6537

女性のキャリアデザインを学ぶ 働く女性向けセミナー受講者募集



第2回 「共に幸せを生きるWAのクラブ」の皆さんと市長のまちづくりミーティング



第1回 「福知山ママハグ」の皆さんと市長のまちづくりミーティング

市長とまちづくりについて意見を交わす まちづくりミーティング参加募集

本市では、住みよいまちづくりやあるべき将来像について、大橋市長と直接意見交換をする「まちづくりミーティング」に参加する市内活動団体を随時募集しています。

7月8日(火)には、子育て支援団体の「福知山ママハグ」の皆さん、14日(月)には教育や

子育てなどの取り組みを行う「共に幸せを生きるWAのクラブ」の皆さんと、意見交換を行いました。

まちづくりに熱い思いを持って活動をしている団体の皆さん、市長とまちづくりについて意見交換しませんか。

詳細は、二次元コードから

問 秘書広報課 (TEL) 24-7032
FAX 24-7023



株式会社日本ケアコンサルティングより 健康福祉に1000万円の寄附

大阪府柏原市で介護事業を営む株式会社日本ケアコンサルティングから、企業版ふるさと納税として1千万円の寄附がありました。

寄附は、福知山市での介護人材の確保とアクティブシニアの推進に活用します。

6月26日(木)に市役所で行った感謝状贈呈式では、出席した代表取締役社長・福地俊

さんは、「福知山には父の実家があり、第二の故郷。少しでも支援ができれば」と話していました。

感謝状贈呈式。左から、福地俊代表取締役と市長



問 ふるさと応援課 (TEL) 24-7030
FAX 23-6537

福知山の魅力を世界へ発信中！

5/28～6/1

誰かの希望になる献血・骨髄バンク



「地方創生SDGsフェス」出展

本市は「献血と骨髄バンクの支援を広げる都市宣言」を掲げる全国唯一の自治体として、大阪・関西万博にて開催された「地方創生SDGsフェス」にブース出展し、5日間で約4,500人が来場しました。

会場では、「次世代につなげる献血と骨髄バンクの支援の輪」をテーマに市内外7団体の協賛・協力のもと、福知山公立大学と共同開発した体験型ゲーム「血液ファクトリー」や、献血・骨髄バンククイズ、大型パネルの展示などを出展しました。来場者からは、「クイズを通して、自身の年齢でも登録ができることを知れた」「地元の大学と共同開発したゲームで、若い人に遊んでもらえることはいい活動だと思う」などの声がありました。

大阪・関西万博で展示したパネルの縮小版を福知山市役所で10月10日(金)まで展示しています。また、ゲームやクイズなどは8月11日(月・祝)から17日(日)までイオン福知山店に出張展示します(関連記事16ページ)

6/23～29

「丹波漆プロジェクト」漆の世界



金継ぎ実演

大阪・関西万博「関西パビリオン京都ゾーン」に丹波漆を出展し、福知山市夜久野町に残る伝統工芸「丹波漆」の魅力を世界へアピールしました。会場では、漆掻き道具や漆製品などを展示したほか、6月23日(月)・24日(火)には、割れた土器を漆を使って修復する実演、6月28日(土)・29日(日)には、NPO法人丹波漆による夜久野での漆掻きの現場と会場をオンラインでつなぎ、ライブ中継を行いました。

期間中、夜久野みらいまちづくり協議会会員も会場で「丹波漆」の魅力を来場者に説明し、展示ブースには連日多くの人を訪れました。



展示ブース内

「福知山を食べつくそう」

食の物産展

時 10月5日(日)～10月6日(月)

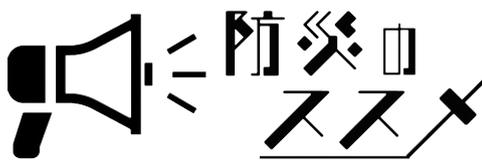
所 関西パビリオン多目的エリア

福知山の美味しい食べ物や特産品を販売する予定です。

*場所やイベント内容は変わる場合があります

大阪・関西万博の詳細はこちら





福知山市地域防災訓練を実施します！

危機管理室 (TEL 24-7503 FAX 23-6537)

実地訓練は6年ぶり！福知山市地域防災訓練を行います

時 8月31日(日) 8時30分～11時 所 福知山市字猪崎 由良川河川敷(主会場) ほか

災害時の連携強化と防災意識の向上を図るため、複合災害を想定した総合的な訓練を行います。主会場では、訓練の様子や展示ブースの見学ができます。熱中症にならないようこまめな水分の補給を心掛けてください。



* 気象状況などに応じて訓練を中止する場合があります。

訓練にご協力をお願いします

当日は、大きな訓練車両の通行、消防車のサイレン吹鳴、ヘリコプターの離着陸などがありますので注意してください。訓練へのご理解・ご協力をお願いします。



地域防災訓練の詳細はこちら



火災防御訓練(一斉放水)



多職種連携での救助訓練



孤立地域救出救護訓練(ヘリ)



展示・体験コーナー

サイレンと防災行政無線が鳴ります

時刻	警戒レベルと避難情報	サイレン吹鳴パターン	とるべき避難行動
8時30分	警戒レベル3 高齢者等避難	吹鳴 10秒 休止 15秒 吹鳴 10秒	危険な場所から 高齢者等は避難
8時45分	警戒レベル4 避難指示	吹鳴 10秒 休止 5秒 吹鳴 10秒	危険な場所から 全員避難
9時00分	警戒レベル5 緊急安全確保	吹鳴 1分 休止 5秒 吹鳴 1分	命の危険！ ただちに安全確保



吹鳴パターンをチェックして、災害時に自分がとるべき行動を確認！

市内にいる皆さんの携帯電話(ドコモ、KDDI、ソフトバンク、楽天モバイル)に、緊急速報メールを配信します。

8月20日(水) 11時 Jアラート試験で受信機をチェック！

防災行政無線の試験放送が実施されます。戸別受信機やFM緊急告知ラジオの起動確認をしてください。放送内容：「これは、Jアラートのテストです。」×3回

避難訓練レポート

6/14 要支援者の避難訓練を実施

要支援者と支援者をつなぐ マッチングアプリの可能性を探る

2024年度、車いす利用者や障害のある人など、自力で避難できない人と支援者を「マッチング」するアプリを開発しました。



6月14日(土)にはそのアプリを活用した避難訓練を実施、実用化に向けた課題を探りました。

訓練の様子は7月7日放送のNHK「おはよう関西」で紹介され、アーカイブ配信されています(*9月上旬まで)。視聴は二次元コードから



市公式 Instagram



いがいと！フォロワー
100
人が選んだ

あなたが思う福知山の“イチ押しグルメ”は何ですか。
懐かしい思い出のあの味、新進気鋭の超絶品店、小さい頃からおなじみの
店主さんがいるお店…思い浮かぶ福知山グルメは人それぞれ。
今回は、福知山市公式Instagram「いがいと！福知山」のフォロワー100人に
聞いた「地域を超えておすすめしたい福知山グルメ」をご紹介します。

問 ぶるさと応援課 (TEL 24-7090 FAX 23-6537)

特製ラーメンとん吉の とんこつラーメン

きのした たかゆき
店主 木下 貴之 さん

たくさんの方に選んでいただいたこと、とても嬉しいです！ありがとうございます。創業から38年、ここまで続けてこられたのも、支えてくださるお客様があってこそ。お客様からいただいた「唯一無二の味」という言葉を励みに、この味をこれからも続けていけるよう努めます。ぜひ、お店でもご自宅でもとん吉をお楽しみください！



地域情報サイト「まいぷれ」編集者に聞いてみた！ 地域外からみる福知山グルメの魅力とは？

こじま のぶゆき
舞鶴市在住・「まいぷれ」編集者 児島 信行 さん

福知山といえば、やっぱり「肉」のイメージですね。あと、美味しいラーメン屋さんがたくさんある印象。私はラーメンが大好きなので、市内の全ラーメン屋さんを制覇しました！

福知山の飲食事業者の皆さんは、本当に温かい方が多くて、お店に行くといつもアットホームな雰囲気迎え入れてくださいます。また、“アツい”方も多く、「このまちのために」と、たくさんの事業者の方が日々挑戦されている姿が印象的です。

福知山には、たくさんの魅力的なお店や事業者の方々がいっぱいます。これからも、まいぷれを通じて京都府北部の連携を深めながら盛り上げていけたら嬉しいです。



MY PLACE MY PLEASURE

まいぷれ



地域情報サイト
「まいぷれ」をみる

地域を超えておすすめしたい

ふるさと納税返礼品にもなっている!

福知山グルメ

鳥名子の鴨すき

鳥名子さんのコメント

来年、創業50年を迎える鳥名子は、福知山の3店舗に加え、東京・恵比寿に店舗を展開し、創業以来変わらない鴨すきや鳥料理を提供しています。お店の味をそのまま自宅で楽しめる「鴨すき」のお取り寄せもご好評いただいておりますので、ぜひ鳥名子の味をお楽しみください。



たくさんのご回答、ありがとうございました!

- UN.DONPURI
- お好み焼き めだか
- めんくいや 群
- 洋食の店 神戸屋
- 吉見製麺
- コーヒーハウス
- ホアンカン
- 汁なし担々麺とがし
- 足立音衛門
- 新治製菓舗
- 明智茶屋
- Bistrot q
- シノワ・縷々
- あまづキッチン
- 炭火焼 やきとり 当吉
- 名門堂 千原
- ku-nel
- CRAFT BANK
- まるふく
- 大江山鬼そば屋
- ラーメンこく
- トラットリア プルチネッラ

Instagram 福知山市公式



まだまだ、ご紹介しきれない福知山グルメがたくさん...! いがいとフォローのみなさん、ご協力ありがとうございます!



本市ふるさと納税返礼品の魅力を市外のお友達にご紹介ください

今回ご紹介した福知山グルメの多くは、福知山市ふるさと納税返礼品に登録されています。ぜひ、市外にお住まいのご家族やお友達にご紹介ください!

福知山市へのご寄附はこちら



ふるさと納税返礼品登録事業者を募集しています

現在福知山市では、食品や雑貨など、約950品の地場産品を返礼品として登録しています。ご登録には基準や審査がありますので、登録を希望される場合はお気軽にご相談ください!

問ふるさと応援課 (TEL 24-7090 FAX 23-6537)



決定版



健康第一！ 知っ得シリーズ

問 健康医療課 (TEL 23-2788 FAX 23-5998)

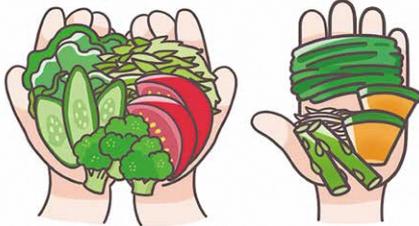
8月31日は「やさい」の日 野菜足りてますか？

1日の目標は 350g

1食の目標は

生野菜で
両手 1 杯分

加熱野菜で
片手1杯分



栄養士が考えた、
簡単野菜・減塩レシピはこちら



最近野菜を食べられていない。そんなあなたに・・・



野菜は栄養たっぷりです

野菜には食物繊維、ビタミン、ミネラルが豊富に含まれています。体の調子を整えるだけでなく、循環器疾患やがんなど生活習慣病を予防する働きがあります。

せっかく野菜を食べるなら最初に

- ① 食物繊維が膨らんで満足感を得やすくなる
- ② 糖の吸収を穏やかにし、血糖の上昇を抑える

ミニミニ健康講座

8月のテーマ 「認知症予防について」

認知症を楽しく予防しましょう

時 8月26日(火) 10時～10時30分

所 ハピネスふくちやま 2階

*参加費無料、申込不要

献血と骨髄バンクの輪 万博イベントを出張展示

時 8月11日(月・祝)～17日(日)

所 イオン福知山店

8月16日はキッズイベント開催
ゲームとクイズがあるよ！



けんこうサギちゃん
人体模型ver.

坂道の上り下りの コツを学ぼう！

時 9月6日(土) 17時～19時

所 三段池RAVIHOUSE大はらっぱ
(雨天時：三段池公園総合体育館)

講 中村友梨香さん

(北京オリンピックマラソン代表)

*申込不要・雨天時は上履が必要



けんこうサギちゃんの 「ちょこっとトレーニング」

棚の上の物が取りやすくなる体操

おしりは浮かせないよ！
ゆっくり負荷をかけよう



- ① 椅子に座って
両手を頭の前で組む
- ② ゆっくり体を横に
倒し、わき腹を伸ばす

①②を左右10秒ずつ行う

KENPOS

11月開催

企業対抗ウォーキング 参加企業・事業所募集！



問 9月10日までに二次元コードから

9月の
子育て行事

ふくちやま子育て
応援サイト→



ライン・Instagramで子育て情報配信中！ /



なかよしひろば

三和子育て支援センター

TEL 58-4580 FAX 58-3005

時間：いずれも午前10時～11時30分

イベント	開催日	場所	定員	予約
●交通安全教室	9月16日(火)	三和子育て支援センター(三和こども園内)	なし	要
●いも掘り * 5/27「いも苗さし」に参加された方が対象	9月30日(火)	三和子育て支援センター(三和こども園内)	なし	要

ふれあいひろば

夜久野子育て支援センター

TEL 37-1107 FAX 37-0189

時間：いずれも午前10時～11時30分

イベント	開催日	場所	定員	予約
●ひよっこクラブ	9月4日(木)	夜久野子育て支援センタープレイルーム	なし	要
●ふれあい交流	9月11日(木)	夜久野子育て支援センタープレイルーム	なし	要
●親子リトミック	9月25日(木)	夜久野教育集会所	なし	要

きらきらひろば

大江子育て支援センター

TEL FAX 56-0990

時間：いずれも午前10時～11時30分

イベント	開催日	場所	定員	予約
●救急講習	9月12日(金)	大江子育て支援センタープレイルーム	なし	要
●ほっこりタイム	9月19日(金)	大江子育て支援センタープレイルーム	なし	要

おひさまひろば

おひさまと風の子サロン

TEL 23-5722 FAX 45-6066

時間：午前10時30分～11時15分

イベント	開催日	場所	定員	予約
●わくわく楽しいピラティス	9月11日(木)	武道館柔道場	なし	不要

りとる ハピネス

りとる ハピネス

TEL 090-5213-3228

時間：いずれも午前10時～11時30分

イベント	開催日	場所	定員	予約
●親子であそぼ	9月8日(月)	りとる ハピネス	なし	不要
●親子であそぼ	9月22日(月)	りとる ハピネス	なし	不要

・予約開始日は行事カレンダーや市ホームページにも掲載しています。・希望多数の場合は、制限することがあります。
・イベントに関するお問い合わせは、各ひろばへお願いします。

■その他の子育て支援に関するお問い合わせは**子ども家庭支援課 子育てコンシェルジュ**(TEL 24-7055 FAX 23-7011)まで

該当する場合は申請を
定期予防接種について

問 子ども家庭支援課

(TEL 24-7055 FAX 23-7011)

予防接種法に基づく定期予防接種(市が予防票を発行している予防接種)は、接種対象年齢が定められています。しかし、下記の場合、接種や再接種ができることがあります。

▶ 対象

- ①長期の療養などにより、接種対象年齢であった間に、やむを得ず定期予防接種を受けられなかった人
 - ②骨髄移植などにより過去に接種した定期予防接種の効果が期待できないと医師の診断を受けた20歳未満の人
- *どちらの場合も接種前に申請手続きが必要です

こまめな水分・塩分の補給を
熱中症にご注意ください

問 消防署 警防課 (TEL 23-4119 FAX 22-1119)

近くの方が熱中症かも…。こんな時にはすぐに救急車を呼びましょう。

- ▶ 脈が速い
- ▶ 意識障害
- ▶ 運動障害
- ▶ 明らかに体が熱い
- ▶ けいれん

1 1 9 ただちに
救急車を呼ぶ



戸籍に記載予定のフリガナを通知

書類に記載のフリガナが違う場合、届出が必要です。

相談窓口の予約は電話か二次元コードから

所 ハピネスふくちやま3階

問 市氏名振り仮名事務センター(TEL 48-9539)



国民健康保険料・後期高齢者医療保険料 お支払いは便利な口座振替で

問 国民健康保険料について

保険年金課国保係 (TEL24-7019 FAX23-6537)

後期高齢者医療保険料について

保険年金課高齢者医療係 (TEL24-7018 FAX23-6537)

口座振替での納付は、指定した口座から納期限の日自動的に引き落としてくれる便利な制度です。忙しくてなかなか納めに行けない人、納期限までに納め忘れてしまうという人には口座振替がおすすめです。

▶ 手続きに必要なもの

- ① 市の指定金融機関窓口で申し込む場合
預金通帳、通帳届出印
- ② 市役所・各支所の窓口で申し込む場合
キャッシュカード（暗証番号）、本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）

*但馬銀行、但馬信用金庫は市役所・各支所の窓口では手続きができませんので、金融機関窓口でお申し込みください

▶ 指定金融機関

京都銀行	但馬銀行
京都北都信用金庫	但馬信用金庫
京都丹の国農業協同組合	中兵庫信用金庫
京都農業協同組合	ゆうちょ銀行
近畿労働金庫	

*一部取り扱いできない支店があります

*手続き後、口座振替が開始されるまでに時間を要します。口座振替開始の通知が届くまでは納付書でお支払いください

*後期高齢者医療保険へ新規に加入する人で、国民健康保険加入時に口座振替を利用していた人でも、改めて手続きが必要です

～国民年金～受給には初診日の特定が必要

障害基礎年金

問 舞鶴年金事務所 (TEL0773-78-1165) 保険年金課 (TEL24-7057 FAX23-6537)

障害基礎年金は、病気やけがなどで生活や仕事などが制限された場合に受給できる年金です。

▶ 対象 次の①～③の全てに該当する人

- ① 障害の原因となった病気やけがの初診日が国民年金加入期間か20歳前または60歳以上65歳未満の年金未加入期間にある
- ② 障害の状態が、障害認定日（初診日から1年6か月を経過した日またはその期間内に症状が固定した日）に、障害年金の等級1～2級に該当している
- ③ 初診日の前日時点において、年金保険料の納付要件を満たしていること（20歳前障害を除く）

また、障害認定日に1～2級に該当しなかった人が、その後65歳になるまでの間に障害が重くなり、1～2級に該当するようになった場合は、65歳の誕生日の前々日までに請求すれば障害基礎年金を受給することができます。

なお、初診日が厚生年金の加入期間中の人は障害厚生年金も受給でき、対象となる等級も3級まで拡大されます。障害厚生年金3級が非該当となっても障害の程度により厚生年金の障害手当金を受けられる場合があります。

広報ふくちやまに広告を掲載しませんか

広報ふくちやまは、第1木曜日に月1回発行しています。掲載できる広告のサイズは、1枠あたり縦45.5mm×横87mm。2枠を使った広告も可能です。申し込み方法など詳しくはホームページをご覧ください。

市内全戸配布
32,750部発行

掲載料金(税込)

1枠 8,800円
2枠 17,600円

問 秘書広報課

(TEL24-7000 FAX24-7023)

定額減税しきれなかった人への給付金 不足額給付金のお知らせ

問 税務課 (TEL24-7024 FAX23-6537)

8月12日からは調整給付金専用コールセンターへ (TEL48-9228 FAX23-6537)

▶ コールセンター開設期間 8月12日(火)から11月28日(金)8時30分～17時(11月1日からは平日のみ)

● 給付金1 (本来の定額減税しきれない額が給付額を上回った場合)

対象者	給付額(*1)	申請方法
2023年所得にて見込みで支給した調整給付金では2024年所得にて確定した定額減税しきれない額(不足額)に満たない人	$\text{本来の不足額} - \text{昨年度給付額} = \text{給付額}$	9月上旬頃確認書が届くので10月31日までに要返送

● 給付金2 ⇒ 定額減税の対象とならなかった人
(所得が48万円超えか事業専従者のため定額減税の対象外となるような場合)

対象者	給付額(*1)	申請方法
2023、2024年所得が本人としても扶養親族としても定額減税対象外の人	4万円(*2)	申請期間 9月11日から10月31日まで 福知山市が把握できる人は、9月上旬頃確認書が届くので10月31日までに要返送
2023年所得に見込みで調整給付金の一部を受給し、2024年所得では本人としても扶養親族としても定額減税対象外の人	$\text{定額減税額} - \text{昨年度給付額} = \text{給付額}$	
2023年所得⇒住民税定額減税対象 2024年所得⇒所得税定額減税分が対象外	3万円	
2023年所得⇒住民税定額減税分が対象外 2024年所得⇒所得税定額減税対象	1万円	

*1 1万円単位で切上げ

*2 2024年1月1日時点で国外居住の場合、3万円

対象者に9月上旬頃に書類を送付 住民税非課税世帯等臨時特別給付金

問 社会福祉課 (TEL24-7087 FAX22-6610)

8月12日からは

特設コールセンターへ (TEL45-3127)

▶ 給付額

1世帯あたり18,000円

▶ 対象の世帯

2025年8月1日時点で本市に住民登録があり、世帯全員が2025年度住民税が非課税、または均等割のみ課税の世帯

▶ 支給方法

申請者が指定する口座へ振込
(確認書は10月31日までに返送)

家の消火器をチェックしよう

見た目が新しくても使用期限を超えると、経年劣化で正常に作動しないことがあります。

いざという時に使えるよう、点検し、必要に応じて交換をしましょう。



消火器の処分
方法はこちら



問 福知山消防署 予防課 (TEL23-5119 FAX22-1119)

以下の場合には記載していません。

対=だれでも 定=なし 費=無料 申=不要

*特に記載のない場合、申込や問い合わせの受付時間は各施設の執務時間中。

お知らせ

Information

イベント・催し

三段池RAVYHOUSE 植物園のイベント

TEL 22-6617 FAX 22-6629

9月の植物観察会

時 9月13日(土)

9時30分～11時30分

内 市自然科学協力員と秋の七草と草地の植物を観察。

申 9月11日(木)までに電話またはファクスで

親子点字体験会～身の回り にある点字を知ろう～

時 8月17日(日)10時30分～12時

所 市民交流プラザふくちやま

内 点字を学び、点字に触れる学習会。夏休みの自由研究にも。

対 小学生とその保護者(高学年は子どものみ参加も可)

講 点友会会員の皆さん

定 10家族20人(先着順)

問 ファクスまたはメールで障害

者福祉課(TEL 24-7017 FAX

22-9073) shogaisha

tukushi@)

キモノから洋服へ、歴史の中 でキモノはどう変わったか、

時 8月31日(日)まで



昨年の「妄想列車イラスト展」の応募作品

フレールでは、夢と創造力が広がる「妄想列車イラスト展～キミが考えたサイキョウの列車～」を募集しました。8月6日から作品の展示会を開催します。

時 10月中旬まで
問 商業観光課 (TEL 24-7077 FAX 23-6537)

9時～17時・火曜休館
所 丹波生活衣館

内 戦後80年の節目に、着物から洋服への変化を衣類と写真で振り返ります

問 丹波生活衣館 (TEL FAX 23-6070)へ

大江の物語 変化(へんげ)する鬼たち

時 8月31日(日)、9月6日(土)13日(土)いずれも13時～17時

所 大江町

内 大江山鬼伝説をはじめ、歴史ある古道などの地域資源を巡ります。また、一眼レフカメラを使った写真ワークショップで、構図や取り扱いを学びます。

対 大江地域の住民(小学生以上)、大学生、近隣の写真愛好家

定 各回20人

費 500円

申 二次元コードから
中 丹広域振興局
企 画・連携推進課
(TEL 0773-622031)へ



講座・教室

生涯学習まちづくり 出前講座

内 市民が主催する集会などに、市の職員が講師となって出向きます。本年度は全72講座から選択できます。

対 市内在住・在勤・在学する人10人以上の団体・グループなどが市内で主催する催し(政治、宗教、営利活動につながる催しは、不可)

費 講座により材料費が必要

他 詳細、申し込みは二次元コードから

問 生涯学習課 (TEL 24-7064 FAX 24-4880)



医師の健康教室

時 9月5日(金)13時30分～15時

所 ハピネスふくちやま

講 福知山医師会

大西規史さん

テ 先生が家族に言う

とつちやった、病院に頼らん元気のヒケツクなんてあの人は病院に行かないのに元気なの??

他 福知山KENPOSポイント付与

問 健康医療課 (TEL 23-2788 FAX 23-5998)



8月28日(木)13時～16時

所 市民交流プラザふくちやま

知って防ごう！高血圧 食べて動いて健康長寿

内 ①医師の講演、理学療法士の体操(減塩だしプレゼント)

②推定野菜摂取量の測定 ③試食コーナー

定 80人

申 ①のみ申し込みが必要。8月26日(火)までに二次元コードから

他 福知山KENPOSポイント付与

問 健康医療課 (TEL 23-2788 FAX 23-5998)

8月26日(火)まで

費 講座により材料費が必要

他 詳細、申し込みは二次元コードから

8月26日(火)まで



新築 | リフォーム | 不動産

ARCHI homelife KYOTO

〒620-0062 京都府福知山市和久市町123
TEL 0120-49-0358

〒620-0061 京都府福知山市荒河東町107番地
TEL 0120-489-600

不動産取引業免許 国土交通大臣(2)第4855号 建設業許可 国土交通大臣(後-1)第2913号

アーキホームライフ

●正しい不動産の取引 ●宅地・建物・賃貸借問題など

不動産無料相談

北部不動産無料相談所

綾部市駅前通23(京都銀行横西となり)JR綾部駅前から徒歩2分

相談日:毎月第1・第3金曜日 相談時間:午後1時～3時30分
※平日及び休日はお休み

☎0773-40-2535(予約制)

公営社団法人 京都府宅地建物取引業協会
公営社団法人 全国宅地建物取引業保証協会京都本部

2024年度 人権と平和に関する標語 応募作品より

みんなわらって じっくりしたら みんなえがおの きんメダル

遷喬小学校 1年生

障害者デイ・サービス 卓球バレー講習会

時 8月27日(水)13時30分～15時30分

所 総合福祉会館2階

対 市内在住在学の障害のある人、参加希望者

定 30人(抽選制)

申 8月20日(水)までに住所・氏名・年齢・電話番号(またはフックス番号)・障害のある人は障害者手帳の種類を連絡

問 障害者福祉課(TEL 24-7001)

7 FAX 22-9073 shogaisha fukushi@)

家庭用生ごみ 堆肥づくり講習会

時 9月1日(月)10時～

所 環境パーク・リサイクルプラザ

内 木箱やプランターを使って生ごみから堆肥を作るノウハウを紹介

対 市内在住・在勤・在学の人

定 10人(先着順)

申 8月26日(火)までに二次元コードまたは

エネルギー・環境戦略課(TEL 48-9554 FAX 23-6537)へ



認知症サポーター養成講座

内 認知症について、症状や接し方などを学ぶ講座です。受講者には認知症サポーターの証「オレンジリング」を渡します。

■ 俺我児童館

時 9月26日(金)10時～11時30分

申 桃映地域包括支援センター(TEL FAX 48-9525)

■ 日新地域公民館

時 9月27日(土)14時～15時30分

申 日新地域包括支援センター(TEL 45-3227 FAX 45-3073)

■ 下川口会館

時 10月8日(水)13時30分～15時

申 成和地域包括支援センター(TEL FAX 45-3906)

他 二次元コードからも申込みます

計量教室(試買検査)

内 お店で販売している商品の内容量が、正確に計量・表示されているか検査しませんか?

商品ラベルのグラム表記と実際の内容量を比較し、正確に計量・表示されているか検査します。

時 10月8日(水)13時30分～15時30分

定 10人(先着順)

申 9月8日(月)9時～京都府計量検定所ホームページから(TEL 075-441-8335)

他 検査商品は内容量がグラム表記された食品を当日市内店舗で購入し、お持ちください。3,000円以上購入された場合に、1世帯あたり3,000円を京都府計量検定所が負担します。保育ルームあり

募集

障害者計画策定委員を募集

内 「福知山市障害者計画」、「第8期福知山市障害福祉計画」及び「第4期福知山市障害児福祉計画」(2027年度から29年度までの3年間)の策定を行うにあたり、計画策定委員(市民公募委員)として参加者を募集

対 本市在住の18歳以上、平日昼間の会議に出席できる人

*報酬は会議1回出席につき8000円

募 2人

他 任期/委嘱日から27年3月31日を予定*25年度の会議は3回開催(平日の午後、2時間程度)予定。

その他

期 9月12日(金)(消印有効)

申 任意の用紙に住所・氏名・年齢・電話番号応募動機を明記の上、郵送・フックスまたはメールで障害者福祉課(TEL 24-7017 FAX 22-9073 shogaishafukushi@)へ

看板設置は原則許可が必要

屋外に設置する看板や広告塔など屋外広告物を設置する場合は、京都府屋外広告物条例により、原則、許可が必要です。

1回の手続きで許可される設置期間は最長で3年間。期間後も設置する場合は更新手続きが必要です。

9月1日(月)～10日(水)は「屋外広告物適正化旬間」です。景観との調和を心がけ、広告物の安全点検にご協力ください。

問 都市・交通課(TEL 24-7051 FAX 23-6537)



人生100年時代 60代からの楽しみ方!! ★新規入会キャンペーン★ 初年度年会費 無料

日時 8月22日(金) 9月2日(火) 9月17日(水)

臨時・短期で簡単なお仕事あります。いずれも 午後1:30～3:00

自分のスタイルに合わせた活躍の場 見つけてみませんか?

〒620-0051 福知山市昭和新町162番地 電話0773-23-7677

公益社団法人 **福知山市シルバー人材センター**

※入会説明会参加ご希望の方は、事前にセンターまでご連絡ください。【京都労働局委託事業】高齢者活躍人材確保育成事業

以下の場合には記載していません。

対=だれでも 定=なし 費=無料 申=不要

*特に記載のない場合、申込や問い合わせの受付時間は各施設の執務時間中。

お知らせ

Information

令和6年版消防年報

2024年の災害件数や消防活動の概要をまとめた「消防年報」を消防本部のホームページに掲載しています。

消防本部消防課 TEL 24-0119 FAX 225458

空き家無料相談

時 9月28日(日)13時~16時

所 総合福祉会館

*オンライン参加可

定 8組(抽選制 各35分間)

申 二次元コードまたは申込書をまちづく

り推進課 TEL 24-7225 FAX 236537へ



家屋調査にご協力ください

今年1月2日から2026年1月1日までに新築・増築した家屋の所有者には、26年度から固定資産税が課税されます。*都市計画税がかかる場合もあります。

固定資産評価補助員証を携帯した職員が伺い、家屋を評価し、課税事務を進めます。対象者には事前に文書でお知らせしますので、ご協力をお願いします。調査当日、建物図面があればご用意ください。

なお、次に該当する人は、税務課までご連絡ください。

・登記家屋を取り壊し、年内に滅失登記ができない場合

・未登記の家屋を売買などにより譲渡した場合

・未登記の家屋を建築または取り壊した場合

税務課 TEL 24-7025 FAX 236537

*建物取壊した場合
は二次元コードまたは税務課へ



道路維持にご協力をお願い

日々の生活の中で、道路のくぼみやマンホール周辺の陥没、側溝やガードレールの破損など、お気づきの点がありましたらお知らせください。

道路河川課 TEL 24-7054 FAX 23-9937

LINEに「国土交通省道路緊急ダイヤル」#9910を友だち追加してご利用ください。



行政相談委員の表彰

本市で行政相談委員として活動されている井上正暉さん(公社)全国行政相談委員連合協議会会長表彰を、岡垣要さん

が近畿行政相談委員連合協議会会長表彰を受賞されました。

行政相談委員とは

民間有識者で、ボランティアとして行政活動全般に関する苦情や相談を受け付け、相談者への助言や関係機関に対する改善の申入れなどを行っています。9月の行政相談員による相談窓口は24ページ

東京都行政監視行政相談センター TEL 075-8021188 FAX 075-8021180へ

「きょうとエコサマー」で

お得におでかけ

時 8月25日(月)まで

内 京都市下の路線バス等および京都市後鉄道で、保護者1人につき同伴の小学生2人までの小児運賃が無料

条件などは二次元コードから

京都市交通政策課 TEL 075-4144360へ



今月のワンポイント手話

「戦後80年」

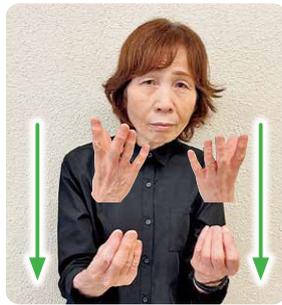
戦争/終わる/80年

協力: 森 弘子さん



戦争:

やや開いた両手を前後に数回激しく振り、5指をぶつ合う。人差し指1本をぶつかけ合う「喧嘩」の手話を大勢の争いを5指で表します



終わる:

両手のひらを上に向けて肩のあたりで構え、指をすぼめながら下へおろす



80:

右手で8の表現の各指を曲げる

年: 左手を握り「木の年輪」を表す
*80年: 80の右手を、左手の「年」の周りを回し左手の上へのせる



8:

*数字を表す場合、1~9は指を伸ばして表します。10~90は、1~9の伸ばした指を曲げることで10、20...と表現できます。



今月の
テーマ

「食品ロスを減らそう!」の巻

生活環境課(☎22-1827 ☎22-4881)

- カンちゃん** 「食品ロス」って聞いたことある？
- ピンちゃん** なんか、最近ニュースとかで聞いたことあるなあ。たしか・・・本来食べられるのに関わらず捨ててしまう食品のことを言うんじゃないか？
- カンちゃん** そうそう。たくさん買って食べ切れへんとか冷蔵庫にあるのを忘れて、本来食べられるのに関わらず捨てられてしまう食べ物を「食品ロス」と言うんや。
- ピンちゃん** 食品ロスを減らすために、一人ひとりができることを考えんとあかん。
- カンちゃん** 皆が取り組んでいけば、食品ロスは減らしていけるはずやなあ。
- ピンちゃん** 例えば？
- カンちゃん** まずは、買い物の際に必要な分だけ買うこと、料理を作る際に作りすぎないこと、外食時にも注文しすぎないなど「食べきる」ということを意識して取り組んでいかなあかんあ！
- 食品ロスを減らすためにできることはいっぱいあるし、無駄な出費やごみも減らすことができるから今日からできることはやっていこか！
- ピンちゃん** 了解！

9月 リサイクル 体験教室

各教室 13時～15時
環境パーク・リサイクルプラザ
8月21日(木)午前8時30分から
各教室の前日までに生活環境課へ
生活環境課(☎22-1827 ☎22-4881)

開催日	教室名	内容	募集人数 (先着)	受講料 (税込)
4日(木)	<布教室> エコバッグを作ろう	小さく折りたたむことができるエコバッグを作ります。	6人	300円
8日(月)	<布教室> ガーデニング帽子を作ろう	日よけに適したガーデニング帽子を作ります。	6人	300円
12日(金)	<牛乳パック教室> 座椅子(大)を作ろう	牛乳パックと布を使って、座り心地の良い座椅子(大)を作ります。	6人	300円
18日(木)	<布教室> 帯地バッグを作ろう	帯地でバッグ(まち付き)を作ります。 (まち付 幅約30cm縦約32cm)	6人	300円
24日(水)	<布教室> 単衣のベストを作ろう	着物地で単衣の素敵なベストを作ります。	6人	300円
29日(月)	<布教室> アームカバーを作ろう	布を使って、おしゃれなアームカバー(腕抜き)を作ります。	6人	300円

*申込は一世帯につき一人まで *中学生以下は保護者同伴が必要です

納付のお知らせ

納期限 **9月1日(月)**

- ◇市府民税(普通徴収)(税務課)
- ◇国保・後期高齢保険料(普通徴収)(保険年金課)
- ◇介護保険料(普通徴収)(高齢者福祉課)
- ◇保育園保育料・給食費(幼保支援課)
- ◇放課後児童クラブ使用料(生涯学習課)
- ◇住宅・駐車場使用料(建築住宅課)
- ◇学校給食費(学校給食センター)

6月末現在の人口・世帯数

人口 **73,984人**
(前年同月比 -7%)
世帯数 **36,928世帯**
(前年同月比 -2%)

15歳未満	9,195人(12.43%)
15～64歳	42,171人(57.00%)
65歳以上	22,618人(30.57%)
(75歳以上)	13,574人(18.35%)

*最新の人口・世帯数は市ホームページで公開しています

**LINE公式アカウントで
福知山の情報を配信中!**

福知山市のLINE公式アカウントで
イベント情報などを配信しています。
ともだち追加はこちらから

休日当番医(9月)

内科 小児科	休日急患診療所 (北本町二区 TEL22-4128)	9:00～12:00 13:30～17:30	7日 (日)	14日 (日)	15日 (祝・月)	21日 (日)	23日 (祝・火)	28日 (日)
*休日急患診療所開設日の時間外は下記外科の該当日の機関で診療を受けてください。								
外科	福知山市民病院 (厚中問屋町 TEL22-2101)	0:00～24:00	7日 (日)	/	15日 (祝・月)	/	23日 (祝・火)	/
	京都ルネス病院 (駅前町 TEL22-3550)	0:00～24:00	/	14日 (日)	/	21日 (日)	/	28日 (日)

総合住宅展示場
ハウジングピア福知山

初めての家サイト見学予約で
最大**5,000円分**プレゼント!!

【プレゼント対象】
8/7・9/2
※お申し込み
ご見学完了の方

家サイトの
モデルハウス
見学予約は
コチラから

JCBギフトカード
3,000円分 + 2,000円分プレゼント!

西松屋ギフトカード

※プレゼントには条件があります。必ず予約サイトでご確認ください。※キャンセルの場合は必ず予約のモデルハウスまでご連絡ください。

※イベント・ラリーの参加、賞品のプレゼントはご自身のスマホ等でWEBアンケートにお答えの上、センターハウスにて受付された方が対象です。(一部イベントを除く)

賢くお得な
家づくりのご相談は
会場の
モデルハウスで!!

アイ工務店
住友林業
SEKISUI HEIM
Panasonic Homes
SEKISUI HOUSE

雑誌持参
プレゼント!!
【プレゼント期間】
8/7・9/2
※平日限定
くるくる楽しい!
アイスメーカー

●お問い合わせは、センターハウスまで
TEL.0773-24-0307

会場情報など詳細は、家サイトで!
家サイト 福知山

無料駐車場
完備

〒620-0931 福知山市篠尾5-1
開場時間 / 10:00～18:00(水曜日定休)

詳しくはこちら

9月・相談あんない

*いずれも無料・秘密厳守。特記した相談以外は、事前の申し込みは不要です。
*申込日が祝日の場合は、その前日まで。

区分	相 談	日(曜日)	時 間	場 所	問い合わせ先
人権	人権相談	22日(月)	13:00~16:00	市民相談室	人権推進室 TEL24-7022 FAX23-6537
	心配ごと相談	10日(水)	9:00~12:00	大江町総合会館	
		16日(火)		三和支所	
		22日(月)		夜久野ふれあいプラザ	
	女性相談 *要予約	11日(木)・25日(木)	13:00~16:00	男女共同参画センター	
女性の弁護士による 女性法律相談 *要予約	24日(水)	13:00~16:00	男女共同参画センター		
健康	定例健康相談 栄養相談 <small>*栄養相談は要予約</small>	9日(火)	13:30~15:30	場・問 北部保健福祉センター TEL56-2620 FAX56-2018	
		10日(水)		場・問 東部保健福祉センター TEL58-2090 FAX58-3013	
		16日(火)		場・問 西部保健福祉センター TEL37-1234 FAX37-5002	
		30日(火)	9:30~11:00	場・問 中央保健福祉センター TEL23-2788 FAX23-5998	
	きこえの相談会	26日(金)	13:00~15:30	福知山市総合福祉会館	市聴覚言語障害センター TEL45-3025 FAX24-4459
要予約/前週金曜日までに電話・FAXで市聴覚言語障害センターまで(予約優先/当日来所可)					
福祉	身体障害者相談	7日(日)	13:00~15:00	総合福祉会館	障害者福祉課 TEL24-7017 FAX22-9073
	身体障害者巡回相談 <small>*前週木曜日までに要予約</small>	25日(木)	13:00~15:00	総合福祉会館	障害者福祉課 TEL24-7017 FAX22-9073
	精神障害者相談	24日(水)	電話・直接相談 13:00~16:00	電話相談090-6911-7099 人権ふれあいセンター掘会館	障害者福祉課 TEL24-7017 FAX22-9073
	ふれあい福祉相談	5日(金)	13:00~16:00	総合福祉会館	問本 所 TEL25-3211 FAX24-5282
				三和支所	問三和支所 TEL58-3713 FAX58-3732
				ふれあいの里福祉センター	問夜久野支所 TEL38-1200 FAX38-1230
				北部保健福祉センター	問大江支所 TEL56-0224 FAX56-1654
	年金相談	4日(木)	10:15~15:45	市民相談室	舞鶴年金事務所 TEL0773-78-1165
要予約/電話で舞鶴年金事務所(予約専用TEL0773-76-5772)へ					
月~金(祝日を除く)		8:30~16:00	舞鶴年金事務所	舞鶴年金事務所 TEL0773-78-1165	
要予約/電話で日本年金機構ナビダイヤル(予約専用TEL0570-05-4890)へ					
子育て	子育て総合相談窓口	月~金(祝日を除く)	8:30~17:15	ハピネスふくちやま	こども家庭支援課 TEL24-7055 FAX23-7011
	子ども教育相談	月~金(祝日を除く)	9:00~16:00	場・問 教育相談室 TEL24-3749 FAX24-5135	
	不登校児保護者交流会 (語らいらば) *要予約	13日(土)	14:00~16:00	ハピネスふくちやま	こども家庭支援課 TEL24-7066 FAX23-7011
	行き渋り・不登校相談会 (休日個別相談会) *要予約	27日(土)	10:30~17:00	SIROらば	
くらし	生活としごとの総合相談	月~金(祝日を除く)	8:30~17:00	生活としごとの相談窓口	社会福祉課 TEL24-7094 FAX22-6610
	消費生活相談	月~金(祝日を除く)	9:00~16:00	消費生活センター	市民課 TEL24-7020 FAX23-6537
	ねこに関する相談	月~金(祝日を除く)	8:35~17:15	場・問 生活環境課 TEL22-1827または京都府中丹西保健所 TEL22-6382	
	農地・農政相談	10日(水)	9:00~12:00	各支所・京都丹の国農協の各支店ほか	農業委員会 TEL24-7046 FAX23-6537
	建築無料相談 <small>*2日前までに要予約</small>	19日(金)	13:30~15:30	市民相談室	建築住宅課 TEL24-7053 FAX23-6537
	税務相談	17日(水)	13:00~16:00	市民相談室	市民相談室 TEL24-7027 FAX23-6537
	交通事故巡回相談	25日(木)	13:00~15:30	場・問 京都府福知山地域総務防災課 TEL22-3901 FAX23-8242	
		要予約/前日午後4時までに電話で京都府交通事故相談所(予約専用TEL075-414-4274)へ			
	犯罪被害電話相談	月・木(祝日を除く)	12:00~16:00	場・問 京都府犯罪被害者支援センターほくぶ相談室 TEL0120-78-3974	
	ひきこもり相談 *要予約	月・金(祝日を除く)	9:00~17:00	NPO法人ニュートラル	NPO法人ニュートラル TEL090-7363-8530
行政・法律	行政相談	10日(水)	9:00~12:00	大江町総合会館	大江支所 TEL56-1101 FAX56-2018
		16日(火)		三和支所	三和支所 TEL58-3001 FAX58-3013
		22日(月)		夜久野ふれあいプラザ	夜久野支所 TEL37-1101 FAX37-5002
		24日(水)	13:00~16:00	市民相談室	市民相談室 TEL24-7027 FAX23-6537
	司法書士法律・登記相談	11日(木)	13:00~16:00	市民相談室	市民相談室 TEL24-7027 FAX23-6537
	行政書士相談	25日(木)			
	弁護士法律相談	26日(金)			
要予約/前週木曜日までに電話・FAX、郵送(住所・氏名・電話番号・相談内容)で市民相談室へ					
多重債務専門法律相談	12日(金)・26日(金)	15:30~17:00	市民相談室	市民相談室 TEL24-7027 FAX23-6537	
要予約/前日午後4時までに電話で京都弁護士会(Tel075-231-2378)へ					

略記号の説明 場=場所 問=問い合わせ先 社協=社会福祉協議会



ミニちゃん

ミニちゃんとコロちゃんの

図書館情報局



コロちゃん

図書館スタンプラリーを開催しています

市内の図書館（中央館・三和分館・夜久野分館・大江分館）をめぐるスタンプラリーを開催しています。

図書館で本を借りてスタンプをおすと、それぞれの地域の昔話が描かれた豆本がもらえます。4つのスタンプを集めた人にはオリジナルうちわをプレゼント！夏休みは図書館をめぐる、いろんな本に出会いませんか。

期間：7月22日(火)～9月30日(火)

スタンプカード配布場所：三和・夜久野・大江分館

*中央館ではスタンプカードを配布していません。

どんなお話は
もらってからの
お楽しみ



8月のおすすめ図書

展示テーマ 図書館で夏フェス！



ジェラート、アイスクリーム、シャーベット

ジャンル=料理
著=柳瀬 久美子 (主婦の友社)

ジェラート、アイスクリーム、シャーベットそれぞれの基本の作り方やアレンジレシピ、アイスをさらに楽しむヒントが満載の1冊。

眺望絶佳の打ち上げ花火

ジャンル=花火
著=金武 武 監修=日本煙火協会 (玄光社)

伝統的なものから新しいものまで、夜空を彩る様々な花火の名前や特徴、花火に関する基礎知識を紹介するビジュアルブック。



9月のイベント



ホームページ

図書館のイベントは
こちら！



Instagram

ところ	行事名	とき	対象	内容	申込開始日
中央館	えほんのへや【めばえクラス】	4日(木) 10:30～	4か月児～8か月児	絵本の読みきかせ・わらべうたなど(15分程度)	予約不要
	えほんのへや【わかばクラス】	4日(木) 11:00～	9か月児～1歳6か月児		
	おはなしのひろば	17日(水) 10:30～	1歳6か月児～	ボランティアさんによる絵本の読みきかせ(15分程度)	
	大人のおはなし会	21日(日) 13:30～	どなたでも	ボランティアさんによる大人向けのおはなし会	
三和分館	わくわくスタディ！～音楽編～	28日(日) 10:30～	小学生以上(小学生は保護者同伴)	講師による「音の世界を楽しむ」講座	9月9日(火) 10:00～ 先着15組程度
夜久野分館	おはなし会	10日(水) 10:30～	乳幼児とその保護者	絵本の読みきかせ、ふれあいあそびなど	8月27日(水) 10:00～
	おはなしのへや	28日(日) 10:30～	3歳～小学生	絵本の読みきかせ	予約不要
大江分館	大江子育て支援センター「ほっこりタイム」	19日(金) 10:20～	乳幼児とその保護者	絵本の読みきかせ、ふれあいあそびなど	申込・問合せ 大江子育て支援センター (P.17)
	特別展示「大江町の小学校の歴史」	9月20日(土)～10月19日(日)	どなたでも	大江町の小学校に関する資料の展示	予約不要

*内容は変更になる場合もあります。詳しくは、下記までおたずねください。

連絡先

◆中央館 TEL:22-3225 FAX:22-7118
◆夜久野分館 TEL兼FAX:37-1066

◆三和分館 TEL:58-4715 FAX:58-4716
◆大江分館 TEL兼FAX:56-1017

あなたが写っていたら、
写真（L判）1枚を差し上げます。
秘書広報課（TEL 24-7000）まで。



7/3 **河谷川には何がいる？**
庵我小で水生生物調査プログラム

庵我小学校3年生が福知山市自然科学協力員会と、川に住む生き物から「川のきれいさ」を調べる水生生物調査を河谷川で行い、河谷川は「きれいな川」であることがわかりました。古川凛さん^{ふるかわりん}は、きれいな水に住む“ヤマトビケラ”を見つけ「見た目は石みたいだったけど、足が動いていてわかりました」と話しました。



7/10 **とまってくださ〜い!**
成仁幼稚園で身近な大人の職業体験

成仁幼稚園で警察官の職業体験を行いました。長田野交番の警察官から、安全に道を歩くための合言葉「とまと（と：とまれま：まってください と：とびだすな）」を学んだあと、パトカーや白バイが実際に園庭に登場し、子どもたちはサイレンや車内の装備に目を輝かせていました。



7/19 **お茶の魅力を福知山城で体感**
和のひとときを楽しむ「お茶EXPO」

中丹 OCHA EXPO 実行委員会が「お茶EXPO」を開催しました。福知山の食のイベント「Farmers Tables」^{ファーマーズ テーブルズ}とコラボした飲食ブースのほか、利き茶体験、お茶淹れ体験などが催されました。福知山産の新茶で抹茶を点てた三和小学校6年生の波多野友翔さんは「苦くて美味しい」と笑顔を見せていました。



7/21 **ありがとうドラム缶レース**
全国で唯一無二のレース、ラストラン

「第19回ドラム缶転がしタイムレース」が最終回として開催され、晴天の中、雲原川が歓声に包まれました。閉会式で実行委員会副委員長の曾根修さん^{そねおさむ}は「地域やボランティアの皆さんのおかげでレースを続けてこられました。ありがとうございました。今後も違う形でイベントを考えていきますので、よろしくお祈りします」と話していました。



ドラム缶レースの仕掛け人たちに迫る広報ふくちやま2025年6月号はこちら





みんなのひろば

毎号のアンケートの一部を紹介するコーナーです



■6月号特集 — 転がし続けて18年 — 雲原ドラム缶ものがたり

雲原ドラム缶レースの記事で雲原砂防について興味を持ちました。堰堤工が7基も設置されていることなど知ることができ、よかったと思います。(50代)

雲原砂防の記事が面白かった。川や水害が多い地域だからこそ防災・減災で、興味がわきました。(10代以下)

町おこしイベントに参加したいと思いました。人の繋がりを大切に、交流を深められたらと思います。(40代)

福知山マラソンが今年もあり、千原ジュニアさんデザインTシャツがもらえることを知りました!(30代)

熱中症予防についてよくわかった。救急安心センターの電話番号がわかってよかった。(60代)

『この世界の片隅に』はかなり好きな作品なので、この史代さんが福知山に住んでいる方と知って驚きました。私の両親も作品のファンなので、誘ってみようと思います!(20代)

まち起こしといえば有名人! 人気な場所! などのイメージがあったので、ドラム缶や川を使って自分たちで魅力を作り出している雲原の人々がすごいと思いました。(10代以下)

ドラム缶レースが最終回なので、今年は是非行ってみたいと思います。(70代)

地域の夏祭りでは、今までお客さん一択でしたが今年はスタッフとして参加したいです。(30代)

防災避難グッズの点検をしました。(60代)

「ぶらり」の写真を見て、こんな所が福知山にあるのかと発見になりました。行ってみたいなあと思いました。(40代)

アンケート回答数は92件でした。「雲原砂防の記事が面白かった」「熱中症予防をしようと思った」など、たくさんの回答をいただきました。ご回答ありがとうございました。



クイズ & アンケート

クイズに正解し、アンケートに答えていただいた人の中から抽選でプレゼントが当たります。



回答はこちら

▶ **クイズ** 2ページを読んで、下の〇〇に入る言葉をお答えください。

8月で戦後〇〇年

▶ アンケート

問1 今月号でよかった、ためになった、おもしろかった記事とその理由を教えてください。

問2 今月号をきっかけに行動したこと、しようと思っていることがあれば教えてください。

▶ 応募方法 8月24日(日) 締切 (消印有効)

- ①クイズの答え ②郵便番号・住所 ③名前 (ふりがな)
- ④年齢 ⑤電話番号 ⑥アンケートの回答 を書いて、下記の方法でご応募ください。右上の二次元コードからも回答できます。

<ハガキ> 〒620-8501 (住所記載不要)
福知山市秘書広報課「広報8月号クイズ」係

<メール> hisyo@city.fukuchiyama.lg.jp
件名を「広報8月号クイズ」としてください。

*個人情報は賞品の発送にのみ使用します。*当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。*応募は一人一通まで。
*お寄せいただいたご意見やご感想は、匿名で広報誌やホームページなどに掲載することがあります。
*アンケートやご意見の内容は抽選に影響しません。

7月号のクイズの答えは「安い」でした。
たくさんのご応募ありがとうございました。

読者プレゼントの商品を募集しています
申込みは右の二次元コードから



今月のプレゼント

引換券が当たります

月替わり Honohoランチ.....3名様
(料理の写真は7月のHonohoランチです)

提供:京都大呂ガーデンテラス BBQ&CAFÉ Honoho

BBQ&CAFÉ Honohoは、福知山市大呂にある宿泊施設、キャンプ場などがある「京都大呂ガーデンテラス」内のレストランです。2024年4月よりさらに気軽にお越しいただけるようにと木曜日～日曜日限定でランチ営業をスタートさせました。

月替わりのHonohoランチは、当日10時迄の予約制。地元の季節野菜をふんだんに使用したお肉料理が主体のランチは、メインプレートにお味噌汁、ごはん、ドリンクがついています。また当店は、お席の制限時間を設けておりません。ご友人と積もるお話など、お時間のある限りゆったりとお過ごしください。

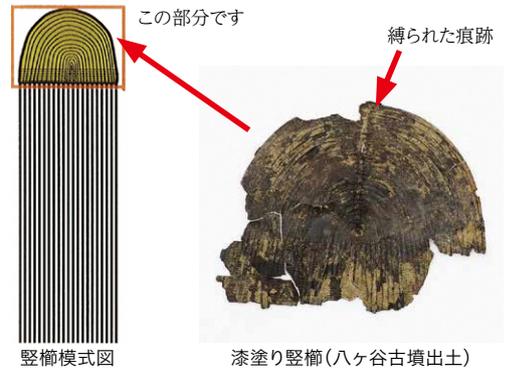
ご注文いた
だいてから
焼き上げる
「季節のフ
ルーツのダ
ッチペイビー」
も人気です



店内の様子

シリーズ
福知山の文化財
収蔵資料紹介 ⑨

「漆塗り豎櫛」
所蔵：福知山市教育委員会



豎櫛模式図

漆塗り豎櫛(八ヶ谷古墳出土)

豎櫛とは、現在使われるような横に長い横櫛とは異なり、縦長で歯の部分が特に長い櫛のことを言います。日本では少なくとも縄文時代から骨角製や竹製の豎櫛が使用され、土偶や人物埴輪から、豎櫛を髪に挿して頭部を飾っていたと推定できます。現在一般的で私たちに馴染みのある横幅の広い横櫛は古墳時代の前期末頃に朝鮮半島から伝来したと考えられ、古墳時代の終末期に豎櫛が廃れても、現代まで脈々と使われ続けています。

写真の豎櫛は、前田の八ヶ谷古墳の埋葬施設内（石棺）から出土した豎櫛の頭部で、同時に出土した他の副葬品が示す年代観から5世紀のものと考えられています。

この豎櫛を詳しく観察してみると、頭部幅5.2cmの比較的大きなもので、竹を薄く縦に裂いた細長い27本の材を束ねてU字状に曲げ、頭部の中央屈曲部分を糸のようなもので結んで縛っているようです。歯の部分は頭部で折り曲げていますので全部で54本になります。櫛全体には材を固めて補強するために漆が塗られています。本来あるべき櫛の歯の部分は残念ながら残っていませんが、漆の防腐効果と保存効果によりかろうじて頭部の部分が残ったものと考えられます。

豎櫛の出土は全国的に見ても少ないため、一般的に広く使われていたものではなく、祭事や特別な日に特別な人が髪に飾るなど、特別な意味で使用されたのかもしれません。

八ヶ谷古墳から出土した漆塗り豎櫛は夜久野町化石・郷土資料館で展示しています。ぜひご覧ください。

図文化・スポーツ振興室

TEL 24-7065 FAX 23-6537

2025年8月号 第1151号
令和7年8月7日発行

F 620-8501
京都府福知山市宇内記 13 番地の1
TEL.0773-22-6111(代表) FAX.0773-23-6537

ふくちやまに
ドッ恋セ。

(編集後記)

蘆田信夫さんのご自宅の特集の取材をしていたとき、「君の家族も戦争に行ってるんちゃうか」と信夫さんが資料を探してくださいました。そこで初めて、僕の家に俊明さんという人がいて、戦争で亡くなっていたことを知りました。29歳になるまで知らなかっただけでなく、自ら知ろうとしなかったからだと思います。だからこそ、戦争を学び平和をつなごうとしている酒井さんや中高生の皆さんのことを、本当にすごいなあと思いました。特集を通して皆さんの人生や想いに触れて、自分は間違いなく平和についての想いが高まりました。皆さんの心にも余韻が残る8月号になっていたら嬉しいです。

秘書広報課 芦田 聖



ぶらり # いがいと福知山



市公式インスタ



皆さんが見つけたステキな場所や暮らし = 「いがいなステキ」を紹介します。あなたもInstagramの投稿に「#いがいと福知山」を付けて福知山の魅力をシェアしませんか？

図 秘書広報課 (TEL 24-7000 FAX 24-7023)



kasuga_s #梅雨明け



0213sakura #桔梗



xt250t_4valve #アマガエル



kenta_photograph_ #丹州華観音寺



nao_maru.taku #ゆらのガーデン

発行 / 福知山市 ■ 編集 / 秘書広報課広報係
Eメール hisyo@city.fukuchiyama.lg.jp
*「広報ふくちやま」の表記は、新聞表記基準に準じています

